



目覚めれば夜なべの母がいつも居し 石塚 米子

子どもの頃の思い出の句でしょう。繕い物か冬が来る前の毛糸編みか、一日働き通しで疲れているにもかかわらず、母は仕事に精を出していたのです。母がそばにいてくれる安心感から子どもの眠りは深くなっていきます。作者にとって生涯大切にしたい母の思い出です。

進路実現に挑む三年生への支えと励ましは、**母の優しい言葉に尽きます。坂元中学校の生徒全員に、お母さんの愛をください。**

翺雲人に告ぐべきことならず 加藤 楸邨

日々の生活の中で悩みが一つもない人なんていないでしょう。誰かに打ち明けたい、聞いてもらいたい…あれこれ思い巡らしながら見上げた空一面に翺雲。

やがてもう一人の自分がつぶやきます。自分一人の胸の内に留めておこう。自分を律するような、諭してくれるような句です。**「どんな辛いときでも胸を張って堂々と生きていこう」と教えてくれる句です。ましてや、あらぬ噂やデマ・不適切なネット配信等は悲しみの素です。大人が手本になって戒めたいです。**

見えた課題 -全国学力・学習状況調査の結果から-

全国・県平均を少し上回ったが → まだ伸びる、できる！

- 1 毎日の授業で、「主体的・対話的でより深い学びに高める」という視点に立つ話し合い学習や、生徒相互の磨き合いの機会を充実させる。
- 2 一人ひとりの生徒に、「やればできる」という自信を持たせたい。そのため、学習意欲を高めるための個別支援を大切に、補充指導を充実させる。
- 3 生徒に「正答プラスあと1問」の気概を持たせ、積小為大の努力を促す。
- 4 進路実現をめざす3年生のがんばりを支援し、生徒自身の本気度を向上させ、自分のゴールを見据えた学習意欲を喚起するため、進路選択の時点から個別の励ましと相談を進める。
- 5 1月の鹿児島学習定着度調査（1、2年生対象）まで残り130日余となった。生徒一人ひとりの定着度を把握しながら、授業改善と確かな学力の定着をめざす。



晴天に恵まれた創立40周年記念体育祭「最競」

テーマ「記念の年を起点の年へ最競(さいきょう)ー」
本気いっぱいの最高の体育祭です。「やりきった・がんばった。楽しかった。」という生徒の声。涙も笑顔もある満足感と成就感に満ちた生徒が主役の体育祭です。

校庭・教室等の整理券抽選配布による入場に加え、体育館開放も円滑に進みました。



堂々たる行進

開会式から後始末まで、生徒のがんばりとよさを確認できた体育祭でした。

(以下、来賓や保護者の感想を紹介)

- 1 3年生を手本に、全生徒が堂々と演技している。聞く態度も代表生徒の動きも良好。
- 2 紅団・青団ともに一丸となって応援をしている。きびきびとした動きがすばらしい。
- 3 **どの生徒もゴール前で力を抜かずに駆け抜けていた。ラストスパートが嬉しい。**
- 4 バトンゾーン内でしっかりバトンパスができています。さすがに中学生だ。
- 5 長縄とびに熱中する真剣な取組からこれまでの練習に懸けた思いがわかった。
- 6 出発・審判・記録・用具・放送・応援等の係が一生懸命責務を果たしている。
- 7 **中学生らしくたくましく成長している。がんばる姿はどの生徒もすばらしい。**



バトンをつなげ！



威風堂々 紅団・青団



心をひとつに、ジャンプ

ありがとう ふるさと意識を育む緑門設置

父親セミナー会員と卒業生保護者有志の皆様には、体育祭を盛り上げる緑門を設置していただきました。より安全に、簡単にできるように設置の工夫をほどこし、前日土曜日の3時間余の安全で効率のよい仕事ぶりは、全ての生徒に生きて働く力を見せつける手本です。部活動生・教職員もふれあい作業と一緒に進め、体育祭の安全と成功を祈りました。

今年で14年連続の設置。感謝します。



みなさんのおかげです

「小さな親切」作文 学校賞 3年連続

「南日本硬筆展」学校賞 2年ぶりの受賞

「健康増進月間」作文・標語コンクール 学校賞 5年連続

